

社会③（歴史的分野） 2013年A日程問題解説

問1 佐賀県の吉野ケ里遺跡は集落の周りに濠があり、物見やぐらもあります。このころの社会のあり方について正しくないものを次のア～エから選び、記号で答えなさい。

- ア 米作りが広がり、土地や水をめぐってむらどうしの争いが起こるようになった。
- イ 大きなかめ棺の中に青銅製の剣やガラス玉などをおさめた墓が見つかった。
- ウ 米作りをしながら狩や漁、木の実などの採集も行って食料としていた。
- エ 巨大な前方後円墳がつくられ、大和朝廷の支配が全国に広がっていった。

問2 次の文は奈良の大仏がつくられた頃の社会の様子を述べたものです。（ ）の内にあてはまる語句を答えなさい。

8世紀の中頃、都では伝染病がはやり、各地でききんや災害が起こり、さらに貴族の反乱が起こるなど世の中が混乱していた。仏教を深く信じた（ア）天皇は、仏教を通して世の中の不安をはずめ、政治を安定させようと考え、国ごとに（イ）を建て、都に東大寺と大仏をつくるように命じた。

問3 鎌倉時代に元との戦いで亡くなった人々をとむらうために幕府が北鎌倉に建てた寺の建物があります。この寺を何といいますか。次のア～エから選び、記号で答えなさい。

- ア 建長寺    イ 円覚寺    ウ 浄智寺    エ 東慶寺

問4 1890年第1回帝国議会が開かれました。このような議会が開かれるようになったのは、板垣退助らが明治政府のあり方を批判し、議会を開き、憲法を定めることなどの要求を広めていったからです。このような運動を何というか。漢字で答えなさい。

理科③の解説と答え

A～Cの各液の濃度を考えてみましょう。A液は卵が浮いていますから卵より濃い液です。B液は、卵が沈んでいますから卵より薄い液です。C液はその間となります。濃い液には同じ水に対して、多くの食塩を溶かしていますから、より重くなります。簡単にできる実験ですから、台所で実際にやって見ましょう。

- (1) × B液は一番軽い液です。
- (2) × B液に溶けている食塩は、一番少ないです。
- (3) ○ A液は一番濃いので、レタスの葉は水を奪われてしおれます。
- (4) × B液は一番薄いので、水を加えるとますます薄くなるだけですから、沈んだままです。